

社会主義文化と身体・伝播・越境

日時：2020年2月22日 (Sat.) 13:30-18:00

場所：LMJ 東京研修センター3L 会議室 <http://www.lmj-tkc.co.jp/access>

(東京都文京区本郷1-11-14 小倉ビル 本郷三丁目駅 丸の内線② 大江戸線③ 出口 徒歩9分)

*会場はプロジェクター・スクリーン使用可。飲食物持ち込み可。

ゲストスピーカー：

孫松榮 (SING Song-Yong) / 国立台南芸術大学 動画芸術与影像美学研究所 (Tainan National University of the Arts)

本田晃子 (HONDA Akiko) / 岡山大学 社会文化科学研究科 (Okayama University)

アナスタシア・フィオードロワ (FEDOROVA Anastasia) / ロシア・国立研究大学高等経済学院 東洋学・西洋古典学研究所 (National Research University Higher School of Economics (Russia))

タイムテーブル：

13:00 開場

13:30-13:40 趣旨説明

13:40-15:10 孫松榮 (SING Song-Yong)

遷徙電影的行動主義：歴史、政治、人民 移動する映画の行動主義：歴史、政治、人民
報告 60分 (中国語報告・日本語逐次通訳あり)・質疑応答

15:20-16:20 本田晃子 (HONDA Akiko)

社会主義リアリズム文化における身体イメージのヒエラルキー
報告 30分・質疑応答

16:30-17:30 アナスタシア・フィオードロワ (FEDOROVA Anastasia)

ソビエト初トーキー映画『人生案内』(1931) — その製作と海外進出をめぐって
報告 30分・質疑応答

17:30-17:50 総合討論

18:00 退室

司会・進行：

田村容子 (TAMURA Yoko) / 金城学院大学 (Kinjogakuin University)

越野剛 (KOSHINO Go) / 東京大学 (The University of Tokyo)

通訳：

唐顯芸 (TANG Haiyun) / 同志社大学 (Doshisha University)

主催：

JSPS 科研費基盤研究(B) 18H00660 「社会主義文化と身体イメージ：ユーラシアにおける英雄・女性・死者の表象比較研究」(研究代表者：田村容子)

JSPS 科研費基盤研究(B) 19H01248 「社会主義文化のグローバルな伝播と越境 — 「東」の公式文化と「西」の左翼文化」(研究代表者：越野剛)